



2026年5月14日

各位

会社名 竹田 i P ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 C00 細野 浩之  
(コード番号 7875 東証スタンダード・名証メイン)  
問合せ先 上席執行役員 CFO 経営統括本部長 巻尾 忠臣  
TEL (052) 871-6351

### 中期経営計画の進捗に関するお知らせ

当社は、2024年5月14日に2024年度から2026年度までの3年間を対象とする中期経営計画（以下、本計画）を公表しております。今般、2026年5月14日に「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」にて開示しました2025年度の業績及び2026年度の業績予想を踏まえ、本計画の進捗について下記のとおりお知らせします。

#### 記

#### 1. 中期経営計画における連結財務目標についての進捗と今後の見通し

	2024年度 (2025年3月期)		2025年度 (2026年3月期)		2026年度 (2027年3月期)
	計画	実績	計画	実績	計画
連結売上高（百万円）	33,000	34,198	34,000	34,479	35,500
連結営業利益（百万円）	1,100	1,375	1,300	1,302	1,630
連結営業利益率（%）	3.3	4.0	3.8	3.8	4.6
ROE（%）	5.2	7.0	5.6	5.9	7.0
PBR（倍）	0.53	0.43	0.65	0.52	0.70
配当/株（円）	33	37	37	47	(注) 23.5
配当下限/株（円）	30	30	33	33	(注) 18.5
配当性向（%）	30.6	24.6	31.4	35.2	34.5

(注) 当社は、別途開示のとおり、2026年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2027年3月期の配当/株および配当下限/株については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。なお、当初計画からの実質的な変更はございません。

#### 2. 2025年度の業績概要（詳細については「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。）

当期は、中期経営計画2年目として成長分野への投資と事業構造改革を推進しました。半導体関連マスク事業では設備更新や拠点再編により収益性が改善しました。ソリューションセールス事業では資材・機械販売が好調に推移したことに加え、利益率の高い自社ブランド製品の販売増も業績に寄与しました。一方、情報コミュニケーション事業では、商業印刷物の減少等により厳しい状況が続きました。

#### 3. 今後の見通しについての説明と方針

本計画の戦略や施策、最終年度となる2026年度の計画に修正はありません。2026年度の業績予想につきましては、売上高355億円、営業利益16億30百万円、経常利益16億24百万円、親会社株主に帰属する当期純利益11億39百万円といたしました。

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により予想と異なる可能性があります。

以上